

战法

主 编 郭 明
副主编 王龙军 程 飞



军事科学出版社

战 法

主 编 郭 明

副主编 王龙军 程 飞

军事科学出版社

图书在版编目 (CIP) 数据

战法/郭明编. —北京: 军事科学出版社, 2014. 7

ISBN 978 - 7 - 80237 - 714 - 1

I. ①战… II. ①郭… III. ①作战方法 - 文集 IV.
①E83 - 53

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2014) 第 157598 号

书 名: 战 法

主 编: 郭 明

责任编辑: 杨永增

封面设计: 纪 奕

出版发行: 军事科学出版社 (北京市海淀区青龙桥 100091)

标准书号: ISBN 978 - 7 - 80237 - 714 - 1

经 销 者: 全国新华书店

印 刷 者: 北京鑫海达印刷有限公司

开 本: 700 毫米 × 1000 毫米 1/16

印 张: 19. 75

字 数: 262 千字

版 次: 2014 年 7 月北京第 1 版

印 次: 2014 年 10 月第 1 次印刷

印 数: 1 - 3000 册

定 价: 40.00 元

销售热线: (010) 62882626 66768547 (兼传)

网 址: <http://www.jskxcbs.com>

电子邮箱: jskxcbs@163.com

版权所有·侵权必究 本社图书如有质量问题, 请与储运部联系 (010-66767383)

序

回望过去，寻本溯源

战法，是影响和决定战争胜负的魔力棒，是战争华彩乐章中最为活跃灵动的音符，是军事统帅们独具匠心和雄才大略的真实记录。它在战争形态演进中同步发展变化，在英雄辈出时代不断推陈出新，在敌对双方较量中展现奇正变幻的无穷魅力。

研究战法，是创新作战理论的永恒主题，是打赢未来战争的不二法门。兵棋推演、作战实验、实兵演练等等，都是战法研究的可用有用之法。但回溯历史，去拣拾人类战争史上留存的智慧“贝壳”，重温烙有不同时代印记和反映军事家指挥才华的战例，也是问道昨天、启思未来的好方法。

抱着“通过从乱七八糟里面寻出一个条理脉络来，从无头无脑里寻出一个前因后果来”^①的梦想，在激情与感悟、探究与沉思、碰撞与共鸣中，我们朝着这个目标出发了，希冀通过阅遍古今中外战法，领悟战法之真谛和本源，探寻战法演变之规律，解析战法创新之机理。

我们按照世界古代战法、中国古代战法、我军战法、二战期间主要国家战法、战后局部战争战法五个大的历史板块，对战法进行大跨度、多国度、全方位的结账式梳理，实践和体会大师们的心得与教诲：“史例可以说明一切问题，在经验科学中，它们最有说服

^① 《胡适讲国学》，第1页，文化艺术出版社2012年版。

力。尤其在军事艺术中更是这样。”^①“在所有兵法的理论中，唯一合理的理论，就是以研究战史为基础的理论。”^②“从战争中学习战争”^③……

我们按照“战略指导”和“作战方法”两个层次，分别梳理战争是如何打赢的，战役战斗是如何取胜的，以及指挥员是如何“抓住战略枢纽去部署战役，抓住战役枢纽去部署战斗”^④的，从而对战争、战役、战斗的方法作一番连贯的整理和分析，解析战争制胜机理，探求作战制胜途径方法，为信息化条件下战争指导和战法创新提供历史素材。

我们聚焦战法是如何因时、因地、因敌、因我而生的，又是如何灵巧铺陈展开的，选择典型战例解剖“麻雀”，力求不简单地重复战争历史片断，不渲染那惊心动魄的战争传奇故事，只是用自己独特视角，还原战法本来面目，并尽可能地对其在信息化条件下的运用作些思考。为此，我们强调一法一例，一法多例，用那些在历史长河中具有重要影响和重大决定意义的战例，去诠释经典战法的本质内涵、运用条件和所需把握的问题，使之对打赢未来战争有所裨益。

我们对战法的概括力求简明形象。“旱地行舟”“渔人撒网”“钟摆轰炸”“关门打狗”等一些生动形象的条目为我们所择录，尽可能地让读者在言简意赅与趣味盎然之间，领略战法之精髓，品悟战法灵活多变之魂，借鉴和传承战法之思想。另一方面，也试图把战法研究从玄虚高深的殿堂里请下来，与我们所熟知的战例更好地

① [德] 克劳塞维茨：《战争论》（第一卷），第167页，商务印书馆1982年版。

② [瑞士] 若米尼：《兵法概论》，第27页，军事科学出版社1994年版。

③ 《毛泽东选集》（第一卷），第181页，人民出版社1991年版。

④ 《毛泽东军事文选》（内部本），第70页，军事科学院1981年。

联系起来，开辟出史论结合、通俗易懂、更接地气的战法研究新境地新气象。

改革图新已扬帆，乘风破浪正当时。

党的十八届三中全会向全党全军发出了“创新发展军事理论，加强军事战略指导”的伟大号召。时代催人奋进，责任重于泰山。我们必须铭记，“在长久的和平时时期兵器由于工业的发展改进了多少，作战方法就落后了多少”^①，以更强的忧患意识、危机意识、使命意识，深化现代战争制胜机理研究，推进战法创新在传承既有战法思想精髓上下功夫、在融通历史与面向未来上下功夫、在信息化之器物与智慧化之胜道结合上下功夫，为打赢信息化条件下局部战争提供智力支撑。

军事科学院作战理论和条令研究部课题组

2014年3月30日

^① 《马克思恩格斯军事文集》（第三卷），第441页，战士出版社1982年版。



一、世界古代战法	(1)
(一) 战略指导篇	(1)
1. 提洛同盟战略	(1)
2. 伯里克利消耗战略	(2)
3. 亚历山大持久进攻战略	(3)
4. 费边防御战略	(4)
5. 防御性后勤战略	(4)
6. 绞杀式海上封锁战略	(5)
7. 全民战争战略	(6)
8. 拿破仑全民战战略	(7)
9. 以战养战战略	(8)
10. 战略主动退却	(8)
(二) 作战方法篇	(9)
11. 死间诱敌	(9)
12. 木马陷城	(10)
13. 阵式攻击	(11)
14. 舰首撞击	(12)
15. 接舷攻击	(12)
16. 长途奔袭	(13)

17. 两翼包围	(14)
18. 先诱后击	(14)
19. 依险坚守	(15)
20. 抛射攻击	(16)
21. 火攻破城	(16)
22. 骑兵侧击	(17)
23. 两翼攻击	(18)
24. 凭险拒敌	(18)
25. 重骑突击	(19)
26. 希腊火攻	(20)
27. 前后夹击	(21)
28. 佯败伏击	(21)
29. 箭楼辅攻	(22)
30. 据险设伏	(23)
31. 阵式防御	(23)
32. 都普林战术	(24)
33. 旱地行舟	(25)
34. 棱堡防御	(25)
35. 舷炮攻击	(26)
36. 火船攻击	(27)
37. 线式攻击	(28)
38. 海上破交	(28)
39. 要塞防御	(29)
40. 平行壕攻城	(30)
41. 分割击敌	(31)
42. 海上游击	(31)
43. 防守反击	(32)
44. 突袭制敌	(33)
45. 示弱诱敌	(34)

46. 斜线攻击	(34)
47. 伺机破敌	(35)
48. T 字战法	(36)
49. 海陆协同	(37)
50. 弱处开刀	(38)
51. 刺刀冲击	(38)
52. 协同突击	(39)
53. 海上迂回	(39)
54. 双纵队攻击	(40)
55. 远迁合围	(41)
56. 炮火突击	(41)
57. 兵种协同	(42)
58. 集群攻击	(43)
59. 横队阻击	(44)
60. 水雷封锁	(44)
二、中国古代战法	(46)
(一) 战略指导篇	(46)
61. 先弱后强、各个击破	(46)
62. 先急后缓、远交近攻	(47)
63. 深根固本、据险养威	(49)
64. 离强合弱、攻强慑弱	(50)
65. 犄角相援、联盟对敌	(51)
66. 因险制塞、守点控面	(53)
67. 以战代守、大创尽歼	(54)
68. 占据上游、水陆并进	(56)
69. 待机乘势、量力而行	(57)
70. 审时度势、因势而变	(58)
(二) 作战方法篇	(60)
71. 先发制人	(60)

72. 后发制人	(61)
73. 批亢捣虚	(62)
74. 直捣腹心	(64)
75. 先外后内	(64)
76. 迫敌分兵	(65)
77. 外线迂回	(66)
78. 前击后赶	(67)
79. 以寡击众	(68)
80. 以众击寡	(70)
81. 分进合击	(71)
82. 逐次打击	(73)
83. 分割阻围	(74)
84. 先疲后打	(75)
85. 流动作战	(77)
86. 坚壁挫锐	(78)
87. 困敝囚敌	(79)
88. 围师必阙	(80)
89. 聚而歼之	(81)
90. 穷追猛打	(82)
91. 内外夹击	(83)
92. 择敌而击	(84)
93. 攻其必救	(86)
94. 以长克短	(87)
95. 火烧连营	(88)
96. 水淹七军	(89)
97. 巧借天候	(91)
98. 乘风破敌	(92)
99. 夜间奇袭	(94)
100. 凭险设伏	(95)

101. 持重待敌	(96)
102. 循水进击	(97)
103. 退潮而击	(98)
104. 假道伐虢	(99)
105. 骑兵奔袭	(100)
106. 袭击劫掠	(101)
107. 示弱伏敌	(102)
108. 树上开花	(103)
109. 虚而虚之	(105)
110. 无中生有	(106)
111. 虚形分势	(107)
112. 避实击虚	(108)
113. 暗度陈仓	(109)
114. 以退为进	(110)
115. 因变制变	(111)
116. 乱中取胜	(113)
117. 励气快战	(114)
118. 偷梁换柱	(114)
119. 悬羊击鼓	(115)
120. 笑里藏刀	(117)
121. 引蛇出洞	(118)
122. 攻守兼备	(119)
123. 以炮助守	(120)
124. 隔岸观火	(121)
125. 反客为主	(122)
126. 断敌粮草	(123)
127. 攻心为上	(124)
128. 夺敌将心	(125)
129. 破釜沉舟	(126)

130. 退而求全·····	(128)
三、我军战法·····	(130)
(一) 战略指导篇·····	(130)
131. 诱敌深入·····	(130)
132. 山地游击·····	(131)
133. 持久战略·····	(132)
134. 外线出击·····	(133)
135. 经略中原·····	(134)
136. 北进南御·····	(135)
137. 运动战·····	(136)
138. 歼灭战·····	(137)
139. 阵地战·····	(138)
140. 打封结合·····	(139)
(二) 作战方法篇·····	(140)
141. 走为上计·····	(140)
142. 渔人撒网·····	(142)
143. 飘忽战法·····	(143)
144. 重叠待伏·····	(144)
145. “打圈子”战术·····	(145)
146. 拖刀反斩·····	(146)
147. 围城打援·····	(147)
148. 翻边战术·····	(148)
149. 釜底抽薪·····	(149)
150. 各个击破·····	(150)
151. 猛虎掏心·····	(151)
152. 一点两面·····	(152)
153. 敌进我进·····	(153)
154. 中间楔入·····	(153)
155. 声东击西·····	(154)

156. 蘑菇战术·····	(155)
157. 薄前后猎左右·····	(156)
158. 围三阙一·····	(157)
159. 以逸待劳·····	(158)
160. 袭击战术·····	(159)
161. 先打弱敌·····	(160)
162. 向心突击·····	(161)
163. 长围久困·····	(162)
164. 坑道夺城·····	(163)
165. 连续突破·····	(163)
166. 正牵侧袭·····	(164)
167. 围隔屈敌·····	(165)
168. 关门打狗·····	(166)
169. 吃一个挟一个看一个·····	(167)
170. 两翼卷击·····	(168)
171. 超越截击·····	(168)
172. 钳马打胡·····	(169)
173. 里应外合·····	(170)
174. 逐岛攻击·····	(171)
175. 偷渡与强渡结合·····	(172)
176. 夜战近战·····	(173)
177. 拦头截尾斩腰·····	(174)
178. 分割包围·····	(175)
179. 节节阻击·····	(176)
180. 虚实误敌·····	(177)
181. 穿插战术·····	(178)
182. 零敲牛皮糖·····	(179)
183. 擒贼擒王·····	(179)
184. 一域多层四四制·····	(180)

185. 机动设伏	(181)
186. 迂回攻击	(182)
187. 静待快打	(183)
188. 近岸击敌	(184)
189. 强击拔点	(185)
190. 梳篦搜剿	(186)
四、二战期间主要国家战法	(188)
(一) 战略指导篇	(188)
191. 总体战	(188)
192. 闪击战	(189)
193. 以攻对攻	(190)
194. 祸水东引	(191)
195. 攻势战略	(192)
196. 合纵对敌	(192)
197. 全纵深攻击	(193)
198. 先外线后内线	(194)
199. 战略瘫痪	(195)
200. 刺猬战略	(196)
(二) 作战方法篇	(197)
201. 空地协同	(197)
202. 游猎寻歼	(197)
203. 空障阻袭	(198)
204. 长拳勾击	(199)
205. 金蝉脱壳	(200)
206. 狼群战术	(201)
207. 飞镖战术	(202)
208. 侧翼反击	(203)
209. 空降游击	(204)
210. 连续设伏	(205)

211. 空降阻滞·····	(206)
212. 尾随突袭·····	(207)
213. 空降夺岛·····	(207)
214. 瞒天过海·····	(208)
215. 超常轰炸·····	(209)
216. 空降遮断·····	(210)
217. 地毯轰炸·····	(211)
218. 击西声东·····	(212)
219. 舰机远攻·····	(213)
220. 上屋抽梯·····	(214)
221. 掏鸟窝战术·····	(215)
222. 佯攻锤击·····	(216)
223. 穿插分割·····	(217)
224. 库班书架战术·····	(218)
225. 先瘫后登·····	(219)
226. 蛙跳战法·····	(220)
227. 集群交战·····	(221)
228. 穿梭轰炸·····	(222)
229. 野猪战术·····	(223)
230. 炸井断油·····	(224)
231. 腹下斜击·····	(224)
232. 攻势增援·····	(225)
233. 飞刀斩腰·····	(226)
234. 双钳合围·····	(227)
235. 空中遮断·····	(228)
236. 诱骗登陆·····	(229)
237. 圆圈轰炸·····	(230)
238. 多波登陆·····	(231)
239. 潜射偷袭·····	(232)

240. 浑水摸鱼	(233)
241. 伞降夺岛	(234)
242. 海空封锁	(235)
243. 焦土战术	(236)
244. 垂直合围	(237)
245. 饥饿战法	(238)
246. 逐点强击	(239)
247. 双向突击	(240)
248. 核弹震慑	(241)
249. 围而聚歼	(242)
250. 空降制敌	(243)
五、战后局部战争战法	(244)
(一) 战略指导篇	(244)
251. 空地一体战	(244)
252. 空海一体战	(245)
253. 非对称作战	(246)
254. 非接触作战	(247)
255. 网络中心战	(248)
256. 行动中心战	(250)
257. 快速决定性作战	(251)
258. 基于效果作战	(252)
259. 精确闪击	(253)
260. 并行攻击	(253)
261. 克里琴科式打击	(254)
262. 全谱打击	(255)
263. 全息作战	(256)
264. 联盟作战	(256)
265. 预置后勤	(257)
(二) 作战方法篇	(258)
266. 全纵深同时攻击	(258)

267. 联合火力打击·····	(259)
268. 机动制敌·····	(260)
269. 饱和攻击·····	(261)
270. 外科手术式打击·····	(262)
271. 海上伏击·····	(263)
272. 战场欺骗·····	(264)
273. 紧身法·····	(264)
274. 超地平线两栖登陆·····	(265)
275. 直升机突击·····	(266)
276. 中心开花·····	(268)
277. 撼树慑敌·····	(268)
278. 放水捉鱼·····	(269)
279. 夺点为营·····	(270)
280. 通道突击·····	(271)
281. 大规模空袭·····	(272)
282. 火力轮袭·····	(272)
283. 远程精确打击·····	(274)
284. 多轴线轰炸·····	(274)
285. 集中轰炸·····	(275)
286. 黄雀战法·····	(276)
287. 斩首行动·····	(277)
288. 引导攻击·····	(277)
289. 定点清除·····	(278)
290. 秘密搜剿·····	(279)
291. 城镇游击·····	(280)
292. 蜂群作战·····	(281)
293. 信息压制·····	(281)
294. 信息遮断·····	(282)
295. 信息封锁·····	(283)